

3・4年「共に生きる」

	書名	著者名	出版社	内容
1	やあ、すてきな なかまたち！	ブラウン 作 オーティス 写 真 成社編集部 訳	偕成社	目の見えない子、耳の聞こえない子、足が不自由な子、……。この学校では、色々な子たちが、友達と一緒に、助け合って、生き生きと生活している。どの子もみんなすてき！
2	見えなくても だいじょうぶ？	フランツ＝ヨーゼフ・ ファイニク 作 フェレーナ・バルハウ ス 絵 ささきたづこ 訳	あかね書房	土曜日のにぎやかな商店街で、カーラは迷子になってしまった。カーラを助けてくれたのは、目の不自由なマチアスだった。どうやって助けてくれたのかな？
3	今日からは、 あなたの盲導犬	日野多香子 文 増田勝正 写 真	岩崎書店	原さんの仕事は、盲導犬指導員。盲導犬の訓練の様子や、盲導犬と目の不自由な人が相棒(あいぼう)になるための訓練の様子を写真で紹介している絵本。
4	点子ちゃん	野田道子 作 太田朋 絵	毎日新聞社	4年生の一平のクラスに、色白で妖精のような、全盲の女の子が転校してきた。いつも点字の本を読んでいる『点子ちゃん』をめぐり、クラスは大騒ぎに。
5	がんばれ！あか ね	全日本ろうあ連 盟・監修 近藤周平 絵 「はじめてであう 手話」編集委員 会・編	汐文社	あかねちゃんは、とびきり元気な女の子。お父さんもお母さんも大好き。でも、最近耳の不自由な両親とぎくしゃく。レストランで、大声で注文するお父さんに「お父さんなんか大嫌い！」って手話と声で言ってしまった。あかねちゃんの心の揺れと成長を描いた絵本。